

# 研究会報告「イギリスにおける 大学インターンシップの現状」

藤田 実

## 1. はじめに

産業研究所では、4月23日に、イギリスのリーズ大学ヨーク・セント・ジョン・カレッジの中村久司博士(日本プロジェクト担当官)をお呼びして、「イギリスにおける大学インターンシップの現状」についての研究会を開催した。本稿はその研究会報告の内容を私の責任でとりまとめたものである。

## 2. 報告内容

報告は、次のような構成で行われた。

1. はじめに
2. インターンシップとワークプレースメント
3. 伝統的なワークプレースメント
4. ワークプレースメントの新たな形態
5. ダーリング・レポート
6. 事例紹介
  - 6.1 概要
  - 6.2 三要素
  - 6.3 時間割
  - 6.4 職場配置
  - 6.5 評価
  - 6.6 企業・組織対策
7. 諸問題
8. おわりに

最初にイギリスの大学でインターンシップが行われるようになった背景について、大学

を卒業しても就職できない学生が増加したことや、就職と学問が分離してきたことなど、大学教育と就職との結びつきを強める必要がでてきたことが説明された。

ついでイギリスでは、日本でのインターンシップ、すなわち大学生などが在学期間中に企業などで就業体験をすることは、ワークプレースメントと呼ばれ、インターンシップという用語は、法律家や医者などプロフェッショナル職業の見習いを意味するということが指摘された。そこでイギリスの大学でのワークプレースメントであるが、まず伝統的なワークプレースメントが説明された。それは、主として理学・工学系や語学系の大学で過去30年以上にわたって行われてきたもので、サンドイッチ方式、すなわち2年間は大学で学び、次の1年間は企業実習を行い、最後の1年間は再び大学で学ぶという方式で行われてきた。このように伝統的なワークプレースメントは1年間という長期にわたるものであるが、近年では、短期的に行うワークプレースメントが現れてきたという。それがワークプレースメントの新たな形態である。

短期のワークプレースメントが行われるようになったのは、イギリスの高等教育の問題点を分析した「ダーリング・レポート(Dearing Report)」(1997年)での「勧告」によるものである。ダーリング・レポートは、産業界との関係の強化の必要性を訴え、大学・政

府・企業に次のような勧告を行った。まず大学に対しては、「すべての高等教育機関が学期中に学生が就労体験を行い、その体験を反映させることができるようなプログラムを拡充する」ように勧告した。政府に対しては、「使用者および専門職能団体に対して、学生に就業経験機会を提供するように働きかけること」を勧告した。企業に対しては、「高等教育との連携という戦略的視点を持ち、それに重要な位置を与える」ことを勧告した。このようにダーリング・レポートが産業界と高等教育機関との連携の強化を勧告した背景には、イギリスの国際競争力の低下がある。イギリスの産業は、金融と観光などのサービス産業を除けば、国際競争力を失いつつあるため、大学との連携を強め、国際競争力を強化する方策の一環として、ワークプレースメントを奨励しているのである。

では、イギリスの大学では、ワークプレースメントは具体的にどのように行われているのだろうか。ここでは、ヨーク・セント・ジョン・カレッジの事例を紹介しよう。ヨーク・セント・ジョン・カレッジでは、ワークプレースメントは経営コースの「組織理解」という授業科目の中に必修として組み込まれている。1セメスターのうち11週が事前準備に当てられ、3週15日がワークプレースメントに当てられている。

事前事業では、1週から5週までの課題1では、出願書の書き方、出願動機、CV（履歴書）の書き方などを学習し、6週から11週までの課題2では交渉の仕方などを学習したあと、3週間にわたるワークプレースメントが行われる。（事前事業の内容については、文末の表を参照のこと）

ワークプレースメント先は、大学が紹介することもあるが、原則として学生が自分で交渉して探すことになっている。これは企業や

団体と交渉することも学習の一環であると言っている。ワークプレースメント先は原則として大学から50 Km以内で、期間中にスタッフが視察に行くことになっている。ワークプレースメント終了後は、学んだことを3500から4000字でレポートすることが義務づけられている。

ワークプレースメントの評価は課題1が30%、課題2が10%、終了後のレポートが60%という割合でなされることになっている。

ワークプレースメントを通じて期待されるのは、組織理解、自分自身の能力開発、自分自身のキャリアマネジメント、コミュニケーション、ITなどのスキルの育成である。

カリキュラムの一環としてなされるワークプレースメントを円滑に進行させ、学生の相談に応じるために、コーディネーターとアドミニストレーター、専門の講師を配置している。また学生たちが過去にワークプレースメントを行ってきた組織のリストをデータベース化し、学生の参考に供する体制をとっている。

このような同カレッジのワークプレースメントは、地元の経済界との密接に連携するパートナーシップとビジネスプランの策定に役立つという基本的理念のもとになされている。

### 3. おわりに

イギリスの大学のワークプレースメント（報告者のカレッジの場合）は、ワークプレースメントを通じての到達目標が明確にされているほか、事前学習の期間を十分とり、そこではCVの書き方、交渉の仕方など実践的な内容で構成されているのが特徴的である。また学生に配布されるハンドブックも、ワークプレースメントを含む「組織理解」というモジュールで行われる詳細な内容、期待される

成果、詳細な評価基準、参考文献の一覧など充実した情報が掲載されている。またコーディネーター1名のほか、アドミニストレーター、講師、チューターなど合わせて6名が配置されるなど、スタッフ体制も我々（経済学部）の場合と比較すると、充実している。

イギリスの場合も理工系や語学系を除け

ば、短期のインターンシップが行われるようになったのは、ダーリング・レポートが「勧告」をしてからのことで、日本の場合と同じく比較的新しい。しかし組織体制やカリキュラムなどの体系化には学ぶべきことが多いように思われる。

表 「組織理解」（ワークプレースメントの事前学習）のシラバス

Week	Date [ w/c ]	Content
1	10 Feb 2003 4 hrs	Introduction to Module. Aims, Learning Outcomes and Assessment. Application Interview and Selection Press-preparation. Career Planning. Transferable Skills. Introduction to structured study for next 4 weeks. Group Tutorials.
2	17 Feb 2003 4 hrs	Careers Library Tour. Career Planning. work values. Application, Interview and Selection Press-preparation practice, feedback. Tutorials. Introduce Assignment 1.
3	24 Feb 2003 4 hrs	Application, Interview and Selection Press-preparation practice, feedback. Tutorials. Assignment Surgery.
4	03 Mar 2003 4 hrs	Application, Interview and Selection Press-preparation practice, feedback. Tutorials.
5	10 Mar 2003 3 hrs	Formal Interviews.
6	17 Mar 2003 3 hrs	Formal Interviews. Group Tutorials. Assignment 2. The Negotiated Learning Agreement. Hand in Critical Review of Application and Interview Performance.
7	24 Mar 2003 3 hrs	Organisational Structure and Management Functions.
8	31 Mar 2003 3 hrs	Organisational Theme. Tutorials: The Negotiated Learning Agreement.
<b>EASTER VACATION 7<sup>th</sup> April 25<sup>th</sup> April inclusive ( 3 weeks )</b>		
9	28 April 2003 3 hrs	Organisational Theme. Tutorials: The Negotiated Learning Agreement.
10	05 April 2003 3 hrs	Organisational Theme. Tutorials: The Negotiated Learning Agreement. Assignment Surgery.
11	12 May 2003 3 hrs	Organisational Theme. Tutorials: The Negotiated Learning Agreement. Hand in Negotiated Learning Agreement.
12	19 May 2003 3 hrs	Organisational Theme. The Placement. Module Agreement.